

このままでは駄目だ！ 時代に合わせ変えていく戦略！

先代から引き継いだ「呉服屋」というビジネスモデルはすでに斜陽産業。しかしそこからほんのちょっと立ち位置を変えてみたら「記念日」や「インバウンド」などのキーワードがみえてきました。秘訣は「経営指針書」の成文化・発表・更新。

現状認識のためのマーケティングリサーチや、ITの力を駆使して東奔西走・猪突猛進する矢内社長の経営体験報告は一聴の価値あり。



やない ひさこ
報告者 **矢内 久子** さん
(株)千成屋 代表取締役 県央海浜支部会員

‘71年に呉服屋の長女として生まれ、高校卒業後、水戸丸井に入社しメンズブランドを担当後、実家を継ぐために退社。呉服の売上が先細る中、家族経営から社員雇用へ。呉服販売から振袖に的を絞りながら、さらに‘11年写真スタジオ、‘15年新店舗(神栖市)を設立。同友会においては、‘18年度より共同求人準備委員長に就任。

■日時 2018年7月24日(火) 午後6:00 開場

■会場 **ワークプラザ勝田 研修室3**

茨城県ひたちなか市東石川1279 Tel. 029-275-8000

■例会参加費 無料

■懇親会(希望者のみ) 5,000円 会場: **毘楽(きらく)**

ひたちなか市共栄町7-4 Tel. 029-272-2629

(例会3日前を過ぎたキャンセルの場合は後日実費を徴収させていただきます。)

■主催 茨城県中小企業家同友会 県央海浜支部

Tel. 029-243-8230

例会に出席します

懇親会に参加します(会費 5,000円)

お名前 _____ 会社名 _____ お役職 _____

このまま同友会事務局 FAX029-243-7225 までFAXください。

